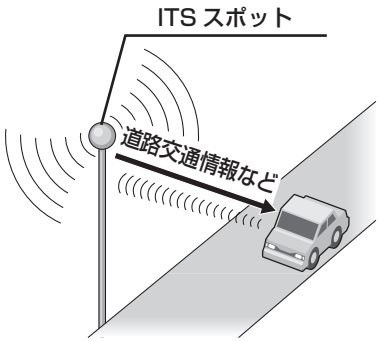
ETC2.0とは

高速道路本線上を中心に設置されたITSスポット(→P.29)と、車載器間での双方向通信により、道路上の渋滞や、事故、合流など、刻々と変わる情報を、リアルタイムに案内します。

ETCや渋滞回避、安全運転支援等の情報提供サービスに加え、ITSスポットを通して収集される経路情報を活用した新たなサービスを提供する予定です。



ITSスポットでプローブ情報(→P.26)が収集される場合があります。
安全運転支援等を目的としたものであり、プローブ情報から個人を特定することはできません。

●ITSスポットより提供される案内内容は、変更される場合があります。

ETC2.0サービスおよびITSスポット設置エリアについては、下記ホームページでご確認ください。

http://www.go-etc.jp/etc2/index.html
一般財団法人ITSサービス高度化機構

●ナビゲーション接続について
ETC2.0サービスを受けるには、ETC2.0車載器に対応したナビゲーションとの接続が必要です。
本機を接続するナビゲーションによっては、すべてのETC2.0サービスに対応していない場合があります。また、将来提供されるETC2.0サービスについての利用を保証するものではありません。
詳しくはナビゲーションに付属の取扱説明書をご覧ください。
2018年10月現在サービスを開始している情報提供サービス、ETCがご利用いただけます。

情報提供サービス

道路交通情報や移動先の気象情報などITSスポットから提供される事前の注意喚起をリアルタイムに受けることができます。

●安全運転支援
合流支援
前方障害物情報など
●渋滞回避支援
●災害時支援

ETC

Electronic Toll Collection Systemの略称で、無線通信を利用した有料道路の料金支払いシステムです。

支払いが自動で行われるので、料金所でも車を停めることなく、スムーズな通行が可能になります。

渋滞回避支援

合流支援

ピピピ　左から合流車、注意。

前方障害物情報

ピピピ　この先渋滞。追突注意。

スイテルート案内(ダイナミックルートガイダンス)

遠方の渋滞情報をキャッチし、リアルタイムで渋滞回避ルートを案内

入口料金所

通過するために必要な情報が通信されます。

料金所

ピ
進入時に案内音が出ます。

出口料金所

料金の精算に必要な情報が通信されます。

料金所

ポーン
料金は○○円です。
または
ピ　○○円利用しました。